



よつば小だより

令和6年4月23日 第5号
守口市立よつば小学校
06-6901-5425
発行責任者 校長 横山 美香



4月23日は子ども読書の日です。

(大阪府のHPより)

子どもの読書活動についての関心と理解を深め、積極的に読書活動を行う意欲を高めるために、「子どもの読書活動の推進に関する法律」で「子ども読書の日」と定められました。

この日が、「ロミオとジュリエット」や「ハムレット」の著者シェイクスピアと「ドン・キホーテ」の著者セルバンテスの命日であり、また、ユネスコが「世界・本と著作権の日」と宣言していることなどにちなんだそうです。

また、スペインのカタルーニャ地方では、大切な人に本と赤いバラの花と一緒に贈るサンジョルディという習慣があります。

4月23日は、子どもと一緒に本を読んだり、大切な人に本を贈ってみませんか？

4月23日から5月12日はこどもの読書週間です。

子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)に誕生しました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間(5月1日から14日)でしたが、子どもの読書への関心の高まりを受け、「子ども読書年」である2000年より現在の4月23日(世界本の日・子ども読書の日)からに期間を延長し、全国の出版社、取次店、書店、図書館等の団体でつくられる「読書推進運動協議会」が運動を進めています。

本を手にとってみましょう！

上記にあるように、4月23日は、「子ども読書の日」です。また、5月12日まで「こどもの読書週間」となっています。

学校のメディアセンターは、長休時にボランティアの方々の協力で、毎日開館しています。メディアセンターに行って本を手にとることにより、自分の読みたい本に出会えるかもしれません。4月22日(月)～28日(日)は、家庭学習週間です。ご家庭でも、毎日、読書の時間(10分)を確保してほしいと思います。

《 委員会活動 》

児童会活動は、子どもたちが「よりよい環境」を作っていこうとする気持ちや「よりよい人間関係」を築いていこうとする意識を育てること、各委員会と関連し、自主的、創造的な児童会活動に取り組むことを目標にしています。

児童会活動の一つとして組織される委員会活動は、委員会の活動を通して全児童の学校生活がよくなるように努め、5年生・6年生の児童で組織し、前期と後期に分けて活動します。

本校には、10の委員会があります。運営委員会、園芸委員会、集会委員会、放送委員会、給食委員会、保健委員会、美化委員会、掲示委員会、図書委員会、体育委員会です。月に1回の委員会活動の時間だけでなく、日々活動している委員会がたくさんあります。

4月17日(水)に1回目の委員会活動がありました。委員長などを決めたり、活動内容を確認したり、どんなことをしたいか話し合ったりしていました。



○朝の正門前

《 笑顔であいさつ 》

登校の時間、正門のところでは、たくさんの大人（民生児童委員の方、更生保護女性会の方、保護司の方、地域の方、警備員、技術職員、教員など）が定期的に見守りをしてくださり、「おはようございます」と声をかけてくださっています。

学校では、あいさつ運動（4月18日～5月13日）で、運営委員会の子どもたちが登校してきたら門のところに立ち、元気よく「おはようございます」と声をかけてくれています。

登校してきた子どもたちも、元気に「おはようございます」とあいさつできる子がたくさんいます。

地域の皆さま、保護者の皆さま、子どもたちの安全の見守り、声かけ、いつもありがとうございます。



○1年給食開始：22日（月）

1年生も、給食が始まりました。

① エプロンに着替え、給食当番が給食室に給食を取りに行きます。

② 教室まで運び終わったら、一人ずつお盆をもって、おかずなどを取りに行きます。

③ 配膳が終わったら、みんなで「いただきます」をしてから、食べ始めます。

④ 食べ終わったら、牛乳パックをたたみます。今週は、給食委員会のお兄さん、お姉さんがお助けに来てくれています。

⑤ 「ごちそうさま」をしたら、食べ終わった食器を自分でかごに戻します。

⑥ 食缶や食器などは、給食当番が、給食室に返却します。



初めての給食メニュー
コッペパン、ポタージュ、
鶏肉のから揚げ、牛乳

